※令和３年度以前入学生用

学校番号	3020

令和５年度　商業科

教科	商業	科目	ビジネス情報管理	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	『ビジネス情報管理』（実教出版）						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

実習での授業の積み重ねが大切なので、欠席しないようにすること。内容的に難しくなるが、わからない所はそのままにしないで理解するように努力すること。遠慮なく声をかけること。興味をもち好きになることが一番大事。

２　学習の到達目標

情報通信ネットワークやビジネス情報システムに関する知識と技術を習得させ、ビジネスの 諸活動において情報を管理し、共有することの意義や必要性について理解させるとともに、業務の合理化を積極的に推進する能力と態度を育てる。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	ビジネスの諸活動に関する情報を適切に収集、処理し活用する実践的な態度を身に付けているか。	基本的な知識と技術を活用して適切に判断し、創意工夫する能力を身に付けているか。 論理的な思考力を身につけているか。	ビジネスの諸活動に関する情報を適切に収集処理するとともに、その成果を適切に表現できるか。	ビジネスの諸活動に関する情報の意義や役割を理解しているか。 アルゴリズムを正しく理解しているか。
評価方法	学習状況の観察 実習に伴う成果物 小テスト	学習状況の観察 実習に伴う成果物 小テスト	学習状況の観察 実習に伴う成果物 小テスト	学習状況の観察 定期考査 相互評価・自己評価 実習に伴う成果物

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	ビジネスと情報システム	ビジネスと情報の共有 情報システムと業務の合理化 セキュリティ管理の必要性と方法	○ ○ ○			○ ○ ○	a: ビジネスと情報の関係性について理解しているか。 d: 情報システムの利用による合理化やセキュリティ管理の重要性などについて理解できているか	a　学習状況の観察、実習に伴う成果物、小テスト d　学習状況の観察、実習に伴う成果物、小テスト
	情報通信ネットワークの構築と運用管理	情報通信ネットワークの仕組みと通信方法 ネットワーク機器の種類と機能	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	a: 情報通信ネットワークを実践的に活用しようとしているか。 b: 情報通信ネットワークの基本的な知識を活用しているか。 c: 情報通信ネットワークの技術を活用しているか。 d: 情報通信ネットワークについて、その仕組みや運営方法などを正しく理解しているか。	a　学習状況の観察、実習に伴う成果物、小テスト b学習状況の観察、実習に伴う成果物、小テスト c学習状況の観察、実習に伴う成果物、小テスト d学習状況の観察、実習に伴う成果物、小テスト
2学期	情報通信ネットワークの設計	ハードウェアとソフトウェアの導入 運用管理	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	a: 情報通信ネットワークを実践的に活用しようとしているか。 b: 情報通信ネットワークの基本的な知識を活用しているか。 c: 通信ネットワーク設計について理解しハードやソフトについて知識を得ることができているか。 d: ネットワークの運用管理について正しく理解しているか。	a　学習状況の観察、実習に伴う成果物、小テスト b　学習状況の観察、実習に伴う成果物、小テスト c　学習状況の観察、実習に伴う成果物、小テスト d　学習状況の観察、実習に伴う成果物、小テスト

※令和３年度以前入学生用

	情報通信ネットワーク構築	・ビジネス用周辺機器の活用 ・情報通信ネットワーク構築 ・運用管理の実習	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	a: 情報通信ネットワークを実践的に活用しようとしているか。 b: 情報通信ネットワークの基本的な知識を活用しているか。 c: ビジネス用の周辺機器について知識を得て、情報通信ネットワークの構築を行い運用管理が行えるか。 d: ネットワークの運用管理について正しく理解しているか。	a 学習状況の観察、実習に伴う成果物、小テスト b 学習状況の観察、実習に伴う成果物、小テスト c 学習状況の観察、実習に伴う成果物、小テスト d 学習状況の観察、実習に伴う成果物、小テスト
３学期	ビジネス情報システムの開発	販売情報の分析と活用 財務情報の分析と活用 システム開発の手法 システム開発の手順 ビジネス情報システム開発の実習	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	a: システム開発に実践的に取り組んでいるか。 b: システム開発の基本的な知識を活用しているか。 c: 販売情報、財務情報の分析と活用・システム開発の手法を理解しているか。 d: システム開発の実習において学習した知識を活用できているか。	a 学習状況の観察、実習に伴う成果物、小テスト b 学習状況の観察、実習に伴う成果物、小テスト c 学習状況の観察、実習に伴う成果物、小テスト d 学習状況の観察、実習に伴う成果物、小テスト

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断・表現
c:技能　d:知識・理解